

無所属



子どもたちの安心・安全を
市民の力で守ろう

小泉 春雄 議員

子どもをいかに守る

問 愛知県名古屋市中で教員が女子児童を盗撮して逮捕された。事件に対する認識と、本市で同様の事案はあったのか伺う。

学校教育部長 児童生徒を守り、導く教職員が盗撮を行うことは、児童生徒の心を傷つけるだけでなく、教職員や学校教育の信用を失うことになり、断じて許されるものではない。教職員一人一人が教育公務員の自覚を持ち、不祥事を絶対に起こさない強い決意を持つことが必要である。また、本市ではこのような事案は発生していない。

問 私用スマホの教室への持ち込みを禁止すべきと思うが、見解を伺う。

学校教育部長 私用スマホの教室への持ち込みは禁止しているが、私用の端末は授業で使用しない事になっている。また、私用の

過去に発行した
議会だより

市議会ホームページでは、これまで発行したひらつか議会だよりをご覧ください。



市民の声に寄り添う
中央公民館休館後の対応を

佐藤 由美子 議員

問 中央公民館の機能を持つ施設や、中規模ホールを作る計画はあるのか伺う。

社会教育部長 現在、これからの時代に求められるホール機能の在り方を、庁内で検討している。中央公民館の代替施設として既存施設を活用する中で、社会情勢や市民ニーズなどを踏まえ、場所や手法、財政負担などを引き続き検討して

分析している段階のため、答弁は差し控える。

問 部活動における事故防止について伺う。

学校教育部長 各部活動の運営や指導は、校長の適切な管理と指導のもとで行うとしており、各中学校に適切な運営の徹底に努めるよう通知し、周知した。

市街化調整区域の
農家分家

問 農家分家住宅から一般

住宅への用途変更を許可した件数を伺う。

まちづくり政策部長 一般住宅への用途変更の許可は27件である。

問 生前は用途変更ができないうが、特例で行ったのか伺う。

まちづくり政策部長 用途変更は、亡くなった人や相続人だけに許可をするものではない。10年以上の居住実績があり、転勤や転地療養など、やむを得ない事情があり、そこに住めなくなった場合には、生前であっても用途変更の許可は可能である。

いく必要があると考える。

津波対策について
カムチャツカ半島
東方沖の地震から

問 本市の対応と今後の課題を伺う。

防災・危機管理監 本市の地域防災計画に定められた避難対象区域に速やかに避難指示を発令し、河川などの水門閉鎖、消防による海面監視や避難誘導を実施したほか、空調設備の整った避難所を8か所開設し、要

配慮者などを把握するため、保健師による巡回を実施した。一方、避難指示が出ていない地域でも避難行動があり、今後、情報提供について検討していく。

平塚市海水浴場
での事故について

問 安全対策を伺う。

都市整備部長 本市の海水浴場は、安全性に関して一定の基準を満たしているが、今回の水難事故を重く受けとめ、従来の監視体制に加え、利用上のルールを周知するチラシの配布や場内放送の回数を増やすなど、注意喚起を強化した。

アプリ
「マチイロ」

アプリ「マチイロ」にひらつか議会だよりを掲載しています。



常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。主な質疑を紹介します。

総務経済

議案11案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願1件は不採択とすべきものと決定しました。

○議案第67号 令和7年度平塚市一般会計補正予算

問 農業振興費の新規就農者育成事業について、経営発展支援事業補助金の内容を伺う。

答 新規就農者の促進については、農業技術の習得や、所得確保が課題である。経営開始直後に認定新規就農者に資金を交付し、意欲ある就農者を育成・確保するために、初期段階の費用の4分の3を国及び県が補助するもので、今回は2名で1千7万4千円を認定新規就農者に交付する。

問 具体的にどのような農作物を作るのか伺う。

答 1名は南金目の圃場でホップを栽培し、後にノンアルコールビールを製造するため、ノンアルコールビールのプラント器機一式を導入する。もう1名は北豊田の圃場で露地野菜を作るため、トラクターや関連する付属機器を揃えて導入する。

都市建設

議案5案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第67号 令和7年度平塚市一般会計補正予算

問 都市計画総務費の生活交通確保対策事業について、主なものとしてシャトルバスの再編委託料とあるが、委託料の内容と、シャトルバスを1日6便に再編する理由を伺う。

答 委託料の内容だが、予算の約6割に当たるのが、時刻やルートを示すバス停の掲示物の切り替えとバス停の新設、移設、撤去に係るものである。そのほか、路線バスと同様の利用環境にするためのICカードでの乗車を可能にする機器の導入や、バスの位置情報をインターネットで検索できるバスロケーションシステムの導入にかかる費用などがある。また、シャトルバスを1日6便に再編した理由だが、現在のシャトルバスの運行距離や、運転手の労働時間を変えない範囲で再編を試みており、その最大限が6便であったためである。

教育民生

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第67号 令和7年度平塚市一般会計補正予算

問 子ども教育相談センター費の介助員派遣事業について、説明欄に会計年度任用職員が定員に満たなかったため、減額補正をするところがあるが、予定していた看護師や介助員の人数と定員数を伺う。

答 12人の看護師と171人の介助員を予定していた。今回定員に満たなかったのは看護師であり、週5日勤務と月12日勤務の看護師、合わせて3人が定員に満たなかった。

問 博物館費の博物館管理事業について、建物劣化度等調査委託料の目的と内容を伺う。

答 今後の施設の方向性を検討するために、建物の現状把握をし、劣化度を評価するために行う。内容は、建物劣化度を診断するため、コンクリートの圧縮強度や中性化の深さ、鉄筋の腐食状況や配管設備の内部状況などを調査するものである。

環境厚生

議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第67号 令和7年度平塚市一般会計補正予算

問 社会福祉総務費の福祉会館等管理運営事業について、利用者拡大に向けて施設の修繕を行うところがあるが、内容を伺う。

答 主なものとして、相談機能の強化に伴う相談室の増設や、世代を超えた各種活動に利用するための3階フロア全体の土足化、一部の部屋の防音化などである。

問 老人福祉費の高齢福祉庶務事業について、認知症高齢者等に対する見守り事業を強化するとあるが、内容を伺う。

答 QRコードが印字されたシールを認知症高齢者等の希望者に配布し、洋服や杖などに貼り付けてもらう。行方不明になった際に、発見者にQRコードを読み取ってもらい、家族に通知が届く仕組みで、その後、家族とインターネット上でやり取りが出来るため、引き取りが素早くできることが期待される。